

導入事例 ▶▶ 明治薬科大学様

オープンソースの“Moodle”で 利用しやすく拡張性の高いシステムを構築

明治薬科大学様には、約 10 年前に薬剤師国家試験の受験対策学習用に導入した学習支援システム (LMS) がありました。今回その既存システムを根本から見直し、オープンソースの Moodle を用いた LMS 「MY-CAST」を新たに構築しました。

既存の学習支援システムを 全面的に入れ替え

明治薬科大学様は、2003 年に文部科学省の「サイバーキャンパス整備事業」に採択され、その際に「明薬サイバーキャンパス」を導入しました。当初は薬学科のみの学科構成だったため、明薬サイバーキャンパスは薬剤師国家試験対策として学生が自主的に使うことを主な目的に構築されました。コンテンツとしては、国家試験の過去問や学生が復習できるように一部の教員が収録した授業が用いられていました。実際、導入後に国家試験合格率の上昇という成果が出ています。

しかし、明薬サイバーキャンパスは権限管理機能がなく、教員が公開したコンテンツや講義資料が全ての利用者に公開されてしまうため、全ての教員が活用するまでには至りませんでした。そのため薬剤師国家試験対策以外では、全学的になかなか利用率が上がらないという問題が生じていました。さらに、10 年以上前に導入した明薬サイバーキャンパスを改修しながら運用していくのも相応の費用がかかるため、使い勝手の良い LMS を新たに導入しようということになったのです。そこで、授業収録システム等で納入実績のある当社にお声がけいただきました。

拡張性とユーザビリティを重視

導入の条件は、オープンソースの Moodle を用い、要望に応じて拡張しやすいように、特定のソフトウェアに依存しないシステムを構築することでした。導入時には、LMS として必要最低限のサービスと、その時点で学内から要望が出ていたサービスに限って構築を行い、利用者が広がるとともにその要望をくみ上げて、機能を拡張していくという方針です。

学生数が約 2,000 人、同時アクセス 140 人、同時ストリーミング配信は 30 人を想定した LMS 「MY-CAST」を 2014 年 3 月に納入いたしました。

導入時には必要最低限なシステムで、要望に応じて拡張できるシステムが必要だった



授業収録システムを導入した教室がある「総合教育研究棟フロネシス」。最先端の研究を支えるハイテクリサーチセンターも併設されている

必須ポイント

- オープンソースのMoodleで開発
- 拡張性が高く、特定のアプリケーションに依存しないシステム
- 開発・運用時のコスト削減

成約の決め手

同学での過去の実績とサポートから信頼関係を構築。新しいシステムや要望にも対応する柔軟性に評価が高い。

- 名称：明治薬科大学 ● 所在地：東京都清瀬市野塩2-522-1 ● 学長：石井啓太郎 ● 学生数：2,298人
- 学部：薬学部、大学院薬学研究科
- URL：http://www.my-pharm.ac.jp



明治薬科大学正門



「MY-CAST」のホーム画面。左にはメニューなどがまとめられている



「学習を支援する各種ツール類



「授業収録システムを導入した教室



「教卓のコンソールで各種操作を行う



「収録用のカメラ

ユーザーの声： Moodleの利点をフルに活かし 前システムの問題点を解決

Moodle は独自のコンソーシアムが組織され機能改善を担っています。それを取捨選択して用いることで本学の負担が軽減できますし、独自の機能追加も比較的容易です。

MY-CAST では、授業科目毎に履修者を登録するので、教員が使いやすくなりました。FD 研修に MY-CAST の活用を組み込むことで、教員間に LMS



左から、松永正隆様(学術情報課課長補佐)、野口保様(情報教育研究センター長・数理科学部門教授)、宮田大介様(学術情報課)

への興味が広がっています。私は授業で配る資料を保存したり、○× 式の試験等で MY-CAST を使用していますが、前システムで多発したトラブルが解消され、ストレスなく利用できます。

実習レポート等を学生がアップロードする時にも公開範囲を設定できたり、提出締切や資料の公開期間も設定できるので、セキュリティ面も安心です。アップロードする資料は、元のファイル名が自動的に登録されるので、新たに資料名を入力する必要がなく教員の作業軽減にも役立っています。学内の各種委員会の情報交換にも使われており、さらに利用を広げていきたいと考えています。

電子システムさんには、他の大学にも Moodle を広げていただき、大学間の情報交換の場を設けてもらえると助かります。今後は MY-CAST を

使う教員を増やすことが課題なので、他の大学が同様の課題にどのように取り組んでいるのか、交流を通じて知る機会があればと思っています。

サポートについては、レスポンスがよく、複数の解決策を提案してくれるので大変満足しています。

お問い合わせ

ICT innovation by
Densys

電子システム株式会社
<http://densys.jp>

首都圏支社

東京都武蔵野市中町1-4-4
スクウェア三鷹3F
☎0422-60-5155

東海支社

愛知県名古屋市中区御器所3-2-5
☎052-872-0505